

「奈良原一高 ス페인」

日本の代表的な写真家のひとりである奈良原一高の写真作品を取りあげます。昭和6年に福岡県で生まれた奈良原は、大学院在学中の昭和31年に桜島・黒神村と人工炭鉱島・通称軍艦島を撮影した個展「人間の土地」を開催し、当時の写真界に衝撃を与え、以降、これまでにはなかった新しい映像感覚で写真の新たな領域を切り開きました。

本展では奈良原が昭和37年にヨーロッパを訪れて撮影し、昭和44年に刊行した「スペイン 偉大なる午後」に納められているもののなかから、当館の所蔵作品を中心とする38点を展示します。

と き 2月3日(土)～4月1日(日)

午前10時～午後5時（観覧券の販売は午後4時30分まで）

休館日 月曜日、火曜日、2月14日(水) ※ただし、2月12日(月・休)は開館

観覧料 高校生以上200円（160円）、中学生以下無料

※（ ）内は、高浜市内居住者または20人以上の団体料金



▲「コルドバの少年」
(1964年)



▲「スペイン北部の街並」
(1964年)

● ギャラリートーク ●

と き 3月11日(日)、4月1日(日)いずれも午後2時～

「人生フルーツ」上映会

東海テレビドキュメンタリーが製作した「人生フルーツ」は、建築家の夫・津端修一さんと、その妻・英子さんのゆっくりとした暮しを映すドキュメンタリーです。日本で失われつつある豊かさの意味について考え、日常の美しさに気づかされる作品です。

日本中で大ヒットとなった本作を上映し、制作者の上映トークを行います。

と き 2月25日(日) 午前10時30分～／午後0時20分～／午後2時10分～
午後4時より、制作者の阿武野勝彦さんとゲスト講師の周防正行さん（映画監督）の上映トークを開催します。
※映画上映会参加者限定

ところ 上映／シアター 上映トーク／ホール（予定）

入場料 無料

申込み 電話またはメール（info@takahama-kawara-museum.com）にて受付

